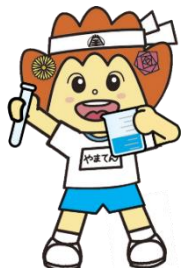


Tidings of flowers

2025年(令和7年)9月30日 福山市立山手小学校



校内授業研究

【理科：3年1組・3年2組】



9月25日(木)5・6校時、校内授業研究を行いました。3年1組と3年2組の理科「物の重さ」の授業研究でした。広島県教育委員会 学びの変革推進部 義務教育指導課の小西宏明指導主事には、5月に続き2回目の指導助言をいただきました。

3年1組では、単元の導入として「問題を見出す」場面の授業が行われました。ペットボトルや空き缶、アルミホイルなどを用い、元の形と、形を丸めたり潰したり切ったりした物を手天秤で比べながら調べました。3年2組では、段ボールや紙コップ、ティッシュやブロックなど、こどもたちが自分で調べたい物を選び、丸めたり細長くしたり、細かく切ったりして、電子ばかりを使って元の形との重さを比べました。そして、その結果から「どんなことが分かるか」を考えていく学習が行われました。

実験を通して、こどもたちが新たな問題を見つけ、友達と意見を交わし合いながら自分たちなりの解決を見出していく姿は、とても頼もしく感じられました。



授業後の
協議

